

## 会 議 録

会議の名称	令和7年度第5回天草市総合政策審議会
開催日時	令和7年12月19日(金) 16:30~17:15
開催場所	天草市役所 庁議室
議長名	玉村 雅敏
出席者氏名	玉村会長、田中副会長、荒木委員、有江委員、小川委員、田口委員、原田委員、宮崎委員、山崎委員、山下委員
会議次第	1 開 会 2 議 題 (1) 今後の策定スケジュールについて (2) 第3次天草市総合計画後期基本計画について (3) 第3次天草市総合計画後期基本計画策定の答申について 3 その他(意見交換・写真撮影) 4 閉 会
審 議 内 容	
<b>1 開 会</b> (玉村会長) それでは、議事に入ります。議事進行はお手元の次第書の通り進めていきます。 では、議題1、「今後の策定スケジュールについて」です。 事務局からお願いします。	
<b>2 議 題</b> (事務局) 議題1の総合計画のスケジュールと行政経営改革大綱についてのスケジュールについて説明をさせていただきます。 まず、総合計画、後期基本計画についてですが、本日の答申後、指標の現状値や目標値のほか、文言等の最終調整を行って計画書の内容を確定しまして、令和8年2月の市議会定例会へ議案を提出いたします。最終の計画書については、確定後、皆様へ送付させていただく予定ですので、よろしくお願いいたします。 続きまして、行政経営改革大綱についてです。 行革大綱については、現在、内容の調整を進めておりまして、令和8年1月14日開催予定の行革検討部会においてご審議いただく予定としております。その後、部会からいただいたご意見等を反映し、1月29日に開催予定の総合政策審議会において、最終のご審議をさせていただきます。	

(玉村会長)

では、そういう展開を皆さん想定しといてください。何かご質問等ありますでしょうか。

それでは、続きまして、議題の2、第3次天草市総合計画後期基本計画についてです。今日が答申前の最終的な確認の場になります。前回の審議会の時にも十分に時間を取らせていただきましたけれども、その後さらにそこであった指摘等を修正していただきました。さらに、パブリックコメント、市議会との意見交換等もありまして、そういったことを踏まえての現状になっております。

では、これまでの件につきまして事務局から説明をお願いいたします。

(事務局)

この後、答申となりますが、計画の一部修正等について私の方からご報告させていただきます。

まず、10月23日に開催しました第4回総合政策審議会におきまして、委員の皆様より様々なご意見をいただきました。そのご意見を踏まえて内容を修正し、11月12日及び13日に、担当より、各委員の皆様へ修正事項の説明に伺わせていただいたところです。この際の大きな変更点、見直しのポイントとしましては、大きく4つございました。

まず、人口減少や財政運営など、市の行政経営の厳しさへの認識をより明確にしたこと。そのことを踏まえて、後期基本計画の目的として、まずはこの4年間で地域の暮らしの機能の維持や充実、そして賑わい創出に挑戦しつつ、行財政改革の徹底と、さらに長期的な将来を見据えた市政の研究や検討を進める旨を記載したこと。併せて、政策31、「天草版地方創生を推進する行政経営体制の構築」を追加し、その具体的な取組を施策計画として掲げたこと。そして、総合計画を着実に実行していくための庁内の推進体制を示したこと。そのほか、個々の政策の一部修正や成果指標の見直しを行わせていただきました。

これらの変更点につきましては、本来であれば審議会を開催してご説明すべきところ、個別説明にご対応いただき、そして内容へのご了解を賜りまして、誠にありがとうございました。

その後、11月から12月にかけて、議会との意見交換やパブリックコメントを実施しております。その結果について、概略をご説明します。お手元の「資料1」をご覧ください。

1ページ目の上部に記載の通り、パブリックコメントは約1か月間実施し、ホームページでの募集に加え、本庁及び各支所での閲覧によって意見の募集を行いました。提出されたご意見はございませんでした。

次に、市議会についてですが、まず、11月11日に市議会全員協議会にて計画素案の概要説明を行いました。その後、12月1日、2日に分野別の協議体である市議会常任委員会協議会にて政策ごとの意見交換を行い、12月10日には再度、全員協議会が開催され、意見取りまとめの後、12月15日に、書面にて集約意見を受領しております。

市議会の意見については、表に記載のとおりです。「計画に対する意見」として、政策ごとに意見が取りまとめられており、それぞれのご意見に対する、現時点の執行部の対応や考え方を赤枠で囲っております「対応方針」の欄に記載しております。

ここでは、市議会の意見を踏まえて、計画書の一部修正が必要と判断したものを赤文字で表示し、本日、答申の計画書にも既に反映しております。また、対応検討中のものが青文字にな

りますが、こちらについては、議案提出までに少し内容の調整を行わせていただきたいと考えております。そして、修正を行わないものを黒文字で表示しております、これらについてはおおむね記載の内容で執行部の考えをまとめ、市議会へ回答を行う予定としております。

直前となり、大変恐縮ではございましたけれども、昨日、皆様に本資料をお送りさせていただきましたので、内容の詳細については割愛させていただきます。以上で説明を終わります。

(玉村会長)

皆様、是非ご確認いただきまして、質問等ないしは確認等いただければと思います。

まだ間に合いますので、何かありましたらご指摘ください。

皆さんが考えている間に少し発言していますが、こういった修正を本当にギリギリまでご尽力いただきまして、おそろくなかなか細かい塩梅が、全体として考えなくちゃいけないことが多かったところですので、大変だったかなと思います。本当にその点は事務局の皆さんに感謝申し上げます。

あと、合わせまして、この事務局の向こう側にはですね、数多くの市の職員、さらにはいろんなご協力いただいた地域の事業者、いろんな方々がいらっしゃるわけです。本来ですと、ここで一緒に確認したいところですけども、さすがに全職員呼ぶわけにはいきませんので、それも併せてここで感謝の意を伝えたいと思います。ほんとうにありがとうございました。

審議会としまして、このあと答申するとなりますけども、もちろんいろんなご協力のもとで出来上がってきているものということを理解しておりますので、もちろんそこに関して、この味付けは弱いとか、ここは大切だとか、そういうことを、今回もですけども、今後とも言い続けることは我々の仕事かなと思っております。

委員の皆様にはこういった、今の説明にもありましたけども、年末のお忙しい折りにお時間いただきまして、確認ないしは説明の場面にちゃんと同席していただくとか、色々なことをご協力いただきまして、ありがとうございました。そういうと何も言うな、みたいな雰囲気なんですけれども、何かありましたら、是非ともご質問やご指摘いただければと思います。

今ありましたが、前回の審議会の時にですね、危機感のようなことが弱いよねってことは、確かに最初のあたりでしっかり書こうってことで書いていただいたってことがありました。さらにはですね、この4年間でどういう行政改革とか徹底的に進めるのかみたいなこともちゃんと書こうではないかというの、この後、行革大綱になってきますけども、もちろんそのことをちゃんと記載する。さらにですね、いつも未来見据えた試行錯誤があつて、研究開発的な挑戦もあつて、だからこそできるものですから、未来を見据えた検討、研究開発を進めるというようなこともちゃんと触れていただくということをしていただきました。

そのことを踏まえてですが、結局はこの政策 31 という、1 番最後の最後にですね、今まで政策 30 で割ったやつを 31 というのを今回の後期計画から加えまして、こういった天草版地方創生を推進するための行政経営という言い方がだんだん定着しましたが、市役所のあり方とか、市役所が地域のことをどう経営していくとか、そういうようなことに対して、しっかりと仕組みを作ろうではないかということをあえて掲げまして、こういった項目も作っていただきました。ですので、細かいところはもちろん計画を作った後に実践の中で作っていくものがありますが、こういった項目を掲げることで、次の4年間は、こういった挑戦をさらに促して

いきたいなと思っています。

私の方でもですね、皆さんと一緒に考えることで、特にここの中でもポイントにしていますが、市の職員が何をしたかってことでやはり地域がかなり変わるものでありますから、そういった意味で、市の職員の挑戦するマインドもそうですし、挑戦したことをちゃんとみなさんでもっと応援していくこととか、ないしはそういった状況において一緒に伴走していくとか、挑戦することを一緒に試行錯誤するとか、そのようなことも、是非このきっかけからもっと増やしていきたいなと思っております。というようなことが、この修正などにおいて反映していただいたことかなと思います。コメント、質問等ございませんでしょうか。

あと、もちろん、軽視しているわけじゃなくて、資料1にあります通り、市民の代表である議会との議論もしっかりと行っていただきました。

皆さん、ご意見はございませんか。

(委員)

ありません。完璧です。

(玉村会長)

ということで、皆さんにお褒めいただいたということで、ありがとうございました。

あと、よろしいですか。もちろん、さっきの通り、答申出した後には市の方で色々検討していただくこととなると思いますし、この総合計画の前提というのは、審議会の立場としても、一切直すのではなくて、試行錯誤しながらどんどんしていただきたいってことです。毎年、評価、検証の中から、さらに、じゃあここは直した方がいいとかってことも我々も指摘し続けることがありますので、これは今年がスタートですけど、今後ともみなさんには多分審議会の委員を継続していただくのかなと思いますので、その評価研修の中からさらにこういったことを行ったりとか、自分たちもやっけていこうとか、そのようなこともご検討いただくといいかなと思います。

ですので、答申は一旦節目ですが、今後とも修正などぜひ協力いただきたいなと思っています。

(田中副会長)

本体とは関係ないっていうか、僕も同じ悩みを持っていて、パブリックコメントをやらなきゃいけないのはよくわかるのですけれども、大体0とか2とかいう結果を出てくることに関してなんかモヤモヤするので、それについて玉村先生にもぜひ伺いたいのですけど、そういうものだと割り切る、ちゃんとしてるから大丈夫っていう話なのか、そのパブコメをもらうことに意味があるのかっていうことについてちょっと考えたいなと思ったので質問させていただきました。

(玉村会長)

手続き論の話としては、パブリックコメントを行うということを定めているという前提ですよ。

(事務局)

パブリックコメントにつきましてはですね、玉村会長が申し上げていただいた通り、市の中ではですね、パブリックコメントを実施する計画を策定した段階では市民の意見を伺うというようなところで位置付けをさせていただいております。ですので、まずもって、今回、総合政策審議会の委員の皆様、市民を代表する方々として、今回の政策、施策計画の中にもですね、私ども考え方をすり合わせて盛り込ませていただいているところでございます。そういった中で、再度、より市民の方からもいろんな意見を伺いたいというようなところでパブリックコメントを実施しているところでございますけれども、先ほど委員の皆様から完璧ですというようなご意見いただいたところで、ありがたいところではございますけれども、やはり完璧な計画でないかもしれないところをもう 1 つ深掘りしてパブリックコメントで見ていただくというような市の姿勢でございます。

その中で、支所とかそういったところにも、この冊子の方をですね、設置いたしまして、閲覧していただく体制ということで、広報にも周知した上です、今回 0 というようなところでは、委員の皆様方からの議論がいかにこう市民を代表する意見であったのかなという風に感じているところでございます。

その他、計画についてもですね、いろんな意見をいただく計画もでございますけれども、今回、総合計画後期基本計画につきましては、皆さんで十分いただいた意見を執行部側としても反映することができたことにより、今回は 0 というようなところだったのかなという風に考えているところでございます。

(玉村会長)

手続きではそういうことですが、パブリックコメントをやるというのは、世の中としてどう考えるか悩ましいですよ。もちろんパブリックコメントの通り、幅広く皆さんその機会を提示して、どなたでもちゃんと、少なくとも市の関係者においてはコメントをすることを求めますということをお願いして。もちろん色々な方々に指摘することはあり得るのですけれども、だんだんとこれが、当たり前になりすぎて、かえって出さないことも多くなってしまったかなと。

天草市の場合ですと、実はこの審議会が中心となって進めてきたことの 1 つとして、いろんな計画がたくさんあるものを束ねて、できるだけ統合化していこうみたいなことをやっているから、まだしっかりとメリハリがついてはないですけども、世の中の自治体、多くはもう何十倍、よっては 100 を超えるような計画が次々あって、それをパブコメですって言って公開すれば次々にまとめていくので、結局なんだか多すぎてよくわからんってなりやすいことで、世の中としてもちょっとパブコメしにくい風潮が出てきているのかなと思います。なので、ちょっとこの市民の方々がどういような意見を吸い上げていくか。もちろんそういう意味で、この審議会の委員の人選とかでかなりご配慮いただいて、いろんな接点ある方に入ってください、さらに議会でのことも、こう質疑にしっかりと活用することかな、場面を作っているのだと思うのですが、ちょっとこの審議会としても、もうちょっと色々な、そういった市民の声をどう集めていくかみたいなことは今後とも継続課題かなと思います。

ていうのは、パブコメっていうと市役所がやってると主語になりやすいんですけども、実は

これ、審議会として行ってるものはずなんですよね。

で、審議会としてこういう情報が出てこないっていうことは、実は今日もすぐ議論が終わってしまうと、なんか、本来議論でやるべき素材がちょっと足りないのかなって解釈も実はあり得るんじゃないかなという指摘だと思います。いわば対話をするとかいろんな皆さんで考えるってことは、決して計画のためだけじゃなくて、世の中のまちづくりの意味で大切なことですから、そこに向けた検討事項かなと思います。

やはりコメントを出しても、結局、こういうことすみたいなの説明書かれるだけであれば、コメントしてもしょうがないなってことがありますけども、何かそれを巡って創造的なクリエイティブなことが増えるのであれば、色んなことを一緒に考えて挑戦したいってことは増えると思いますので、ちょっと次へ向けた課題かなってことで受け止めるといいかなとは思いました。

(田中副会長)

玉村会長のおっしゃる通りで、むしろ作って終わりじゃなくて、これからの周知啓発と、あとやっぱりセルフチェックっていうか、職員の皆さんも当然そうなんだと思うのですが、職員の中でのパブコメみたいなものもシステム化して、やったらチェックするような癖ですかね。市民の方も新しい計画が出たら目を通すっていう癖をやっぱり作っていかないといけないかなっていう風を感じたので、すごく勉強になる回答でした。ありがとうございました。

(委員)

パブリックコメントの内容で、自分が思ってたのは、なんかとりあえずつくったのを皆さん見てくださいと。で、後々文句言わないでねってすることのためにやっているんだと勝手に思ってたんですけど、なんか素敵な背景があってよかったなと思いました。

今後、意見を求めるのに、こういう風にしたらいいんじゃないかなってというのがちょっとアイデアとしてあるので、共有をさせていただければと思うのですが。

毎回ですね、この審議会の前に職員さんがわざわざ来てくれて、今度の議題はこういうのですよっていうのを説明いただいて、なるほどなど、なんか分かった上で参加できるから、なんかこう意見が出せたっていうのがなんかすごくあったんですね。

で、このなんか冊子をぼんと読んで、意見を出せって言われても、無理だなと思うわけですよ、一市民としてはですね。ただ、自分が携わってる業界に関しては、読んでてわかるんですよ。なので、例えば、自分たちの会社であれば、医療、介護、福祉の事業してるんで、その事業者向けにこの総合計画を立てましたと。で、じゃあ、介護分野に関しては何ページから何ページでこういう内容になってますよっていうのをその業界ごとに投げて、で、意見をくださいってすると、上がりやすいのかなと。観光系であれば、観光系のページはここからここですよっていうのを絞って、これに関してなんかありますか。っていうのを投げただけるといいなという風に1個思いました。

というのと、もう1つは、ちょっとでもこの天草市市民全員で、この計画達成に向けて協力してもらえたら嬉しいなと思うので、この総合政策審議会に参加してみて、各部署でなんかいろんな取り組みをされているっていうのは、参加するまで全く知らなかったんですけど、参加

させてもらって学ぶことがあったり、天草市とか市役所の見方が全然変わったんですよね。なので、それはなんかとてもいい経験だったので、例えば小学校とか中学校とか高校生たちに、あなたたちが関係するのはここですよとか、例えば子育て支援課のこの部分が、今、天草市があなたたちのためにしようと思っている計画はこうなってるんだよ、これに対して、なんか実際、じゃあなんかこう、その制度の中でこう成長を育んでいく、あなたたちからの意見としてはなんかないですかっていうのを授業の一環としてするとかは、なんかこう、行政の取り組みに目を向けやすくなる機会になるんじゃないかなと思ったので、ちょっと提案として挙げさせていただきました。

(玉村会長)

では、ちょうどこの後の審議会の進め方にちょうどという感じですね。

ちゃんと今後生きていきますので、次の策定ないしはいろんな情報発信だとか、今いただいた観点などを活かしながら検討していきたいなと思っています。ぜひその点はしっかりとご配慮ください。あとはよろしいでしょうか。

これをもちまして審議内容についてご承認いただいたということでよろしいですかね。審議と言いますか、この答申内容ですね。失礼しました。では、進めさせていただきます。

では続きまして、議題3です。

これに関して進める前にですね、この議題3というのは、この後、市長にも入っていただきまして、答申をするということになります。ですので、それにあたってどういう進め方なのかということをお先に説明させていただきます。市長にはこの説明が終わり次第入っていただきます。ですので、ちょっと説明を聞いていただきまして、何かありましたらそれを踏まえて市長にお声がけするという形で進めていきます。

答申の流れは、ここにある通り、まる1からまる4という形で進めていきます。

お伝えしていなかったかもしれませんが、写真撮影がありますので、ぜひ笑顔でお願いいたします。

そちら置いとしまして、まず最初に私の方から答申をするということを行います。

もちろん会長として行うことでありまして、そこに一緒に、今日資料が入っておりますが、答申書というのがあります。この裏表のものです。なんかたくさん書いてありますけども、この内容は、審議会として答申いたしますので、ちょっと読み上げるのは、後でもう1回読みますので、読み上げませんが、ちょっと見ていただきまして、こういう内容で答申するってことを今ご確認いただきたいなと思います。これまでの議論を踏まえまして作っております。

一応ポイントだけ言っときますと、1に関しましては、どう位置づけなのかということをお説明しています。ですので、市の職員として挑戦していくことと、いろんな共創という言い方もありますが、共に作り上げるような、挑戦するようなことに繋げていただきたいということがあります。

さらにですね、2の話は前回もありましたが、やはりいろんな危機感を持って考えましょと。いろんな意味で、今転換期ですからということと、さらに長期的な視点でいろんな挑戦していくことも必要だということをお挙げしております。

3の裏面ですが、3のところはですね、これまで実はこの審議会ですらやったことは、この前

期期間中に試行錯誤して作り上げていただいたものになります。評価を行おうってことは審議会に求めていることなんですけども、それに対して市の職員ないしは市の組織として自己評価をしていただき、内部評価をしていただき、そしてそのことを踏まえたここでの審議を行うっていうこと、そんなことが進んできましたので、それをさらに展開していきましょう。さらには、行政機能トータルシステムって言い方するようなことを、より実効性を上げていきましょうってことを挙げています。

4のことはですね、これも前回から特に意図的に、より味を濃くしたこともかもしれませんが、市の職員の力っていうことをちゃんと掲げてます。ですので、主体的に挑戦できるような、そのような風土作りをしようということを書いております。ですから、こんなようなことを加えまして、先ほどご確認いただきました後期計画案を答申するということを考えております。

あとですね、そのあとの展開としまして、合間に私から挨拶をする。答申した後なので挨拶することないかなと思います。ちゃんとやりましょうって話をしたりするかなと思います。そして、市長からも挨拶いただきまして、その後ですね、書いていますが、意見交換となっております。

これはですね、審議会の委員として総合計画の今後に関わることももちろんありますし、これまで策定に関わったこともあります。ですので、一言、二言、是非ご発言いただきたいと思っています。ですので、皆さんにご発言の機会を設けますので、ぜひご発言をいただきたいと思っています。一人一人に発言を促そうと思っております。そのあと、写真撮影をします。

ということの展開になります。ですので、先ほどの答申の文言、進め方に関しまして何かご指摘等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。では進めてまいります。

それでは、市長に入室いただきたいと思っておりますので、お声がけください。お願いいたします。

(事務局)

それでは、ただいまから天草市総合政策審議会から第3次天草市総合計画後期基本計画の策定について答申を行わせていただきます。

それでは、審議会委員を代表いたしまして、答申書を玉村会長からお渡しいただきますようお願いいたします。

(玉村会長)

天草市長 馬場昭治様 天草市総合政策審議会会長 玉村雅敏

第3次天草市総合計画後期基本計画策定について（答申）

令和7年3月19日付け天政第251号にて諮問がありました第3次天草市総合計画後期基本計画の策定について、慎重に審議を重ね策定しましたので、下記の通り意見を附して答申いたします。

1、第3次天草市総合計画基本構想並びに今回答申する後期基本計画は、令和11年度のまちの将来像と5つの理念・ありたい姿を掲げ、市民と行政が共に創り上げる、まちづくりの最も基本となる本市の最上位の計画です。行政による未来へ向けた試行錯誤や挑戦を進めること、また、計画の内容をより多くの市民に周知し、理解を深めていただくことが肝要です。市民の周知にも最善を尽くすとともに、計画に掲げる取組について、市民、行政のほか多様な

主体が相互に共感し、協働し、共創することを通じて、将来像の実現に向けた取組を進めることを求めます。

2、人口減少、公共施設の老朽化、財源の縮小化など、行政経営における構造的な制約が強まる中、従来の手法だけでは、複雑化する市民ニーズへの対応や、地域の活力、生活機能を維持することが困難になってきています。このため、短期的、中期的に取り組むべき具体的な課題を設定して各種の施策に取り組みつつ、まちの将来を見据えた長期的な視点を持ち、柔軟な発想や仕組み、体制の転換を前提とした新たな市政運営が不可欠です。本計画は、こうした認識を踏まえて、市の体制づくりの方向性を適切に示しています。今後は、本計画に掲げた取組の着実な推進を期待します。

3、前期基本計画のもとで取り組んだ自己評価、内部評価、外部評価による評価検証の仕組みと役割の継続と深化を進めていくこと、行政システムや計画群の連動性を向上させることなど、行政経営のトータルシステムの実効性をより向上させることを求めます。特に、総合計画の実現へ向けて、ロジックモデルに基づき、「指標の改善」「やり方の改善」「やることの改善」を着実に進め、必要に応じて計画の見直し、改定を行うことを求めます。あわせて、策定プロセス（テーマ別部会、庁内対話、根拠に基づく現状分析と中期課題設定）の継承・発展を図り、分野横断的な議論を一層深化させることを求めます。

4、市役所の職員の力は市のあり方に大きく影響します。職員は行政と地域における重要な財産であり、その力を高めていくことが重要です。社会における人材の流動性が高まる中でも、「天草市で働きたい」「ここなら挑戦できる」と感じられる魅力ある組織づくりにとどめることを強く求めます。あわせて、職員一人ひとりが主体的に学び、市の将来について考え、挑戦できる風土と仕組みを構築することを求めます。さらに、各種の調査研究や実証、多世代による議論を重ね、第4次天草市総合計画へ確実につなげることで、市政の持続的な安定と成長を目指すことを求めます。

以上です。答申いたします。

（事務局）

引き続き、玉村会長の方からご挨拶をお願いいたします。

（玉村会長）

改めまして、既に答申で話しましたので、もう重々に話してるんですが、改めまして挨拶ってことでお話しいたします。

この度ですね、審議会を代表いたしまして挨拶をしております。審議会のメンバー、大変いいメンバーにお集まりいただきまして、市の様々な経験もあり、市の職員にも温かくもいろいろな観点を示唆できる、そんなようなメンバーに集まっていたいただきました。何よりもこのメンバーに大変感謝したいと思っております。決して計画策定がゴールではありませんので、一緒に挑戦することも今後ともぜひお願いしたいと思っております。

何よりもですね、そういった我々の審議会のメンバーというと、審議会のこの委員として委嘱されているかと思いがちですが、事務局の皆様には実は今日のギリギリまでいろんな検討をしていただきまして、これでないとな草市の未来に何か重要なことはできないんだみたいな志も高く持っていただきまして、今回の答申にもしっかりとご貢献いただきました。大きく感謝申

上げます。ありがとうございます。

あと、市を挙げてですね、市役所挙げてですけども、こういった計画策定にもご尽力いただきまして、さらには、計画策定のプロセスから、今後、市として挑戦したいことをしっかり考えていただき、自ら率先するような、そういった意識もしっかり高めていただいたのも、この市役所の持つ底力かなと思っております。

ですので、同じ話ですけども、計画策定後ではなく、市長の意志のもと、ぜひとも天草市の未来につながる、そんな実践をたくさん生み出していきたいなと思っております。ですので、一緒に取り組む天草市の仲間としまして、今後とも一緒にやっていきたいなと思ってます。ですので、1回答申が機会がありますが、またさらなる挑戦に是非ともつなげていきたいと思っております。

繰り返しですが、何よりも感謝の機会かなと思ってますので、本当にありがとうございました。ぜひともこの計画が推進することも期待しております。ありがとうございました。

(事務局)

ありがとうございました。続きまして、市長より皆様方にご挨拶を申し上げます。

(馬場市長)

みなさん、こんにちは。ただいま、玉村会長よりですね、「第3次天草市総合計画後期基本計画」の策定についての答申書をいただきました。お受けいただきました総合政策審議会の委員の皆様にはですね、本年3月の「第3次天草市総合計画後期基本計画の策定について」の諮問から、本日までの5回にわたりまして御審議を賜りました。お仕事ご多忙のところ、ほんとに毎回ですね、長時間にわたりご審議をいただき、今日の日を迎えました。誠にありがとうございました。

この間、玉村会長、そしてまた田中副会長はじめですね、委員の皆様方におかれましては、様々、かつ専門的な視点からご提言やご意見を賜りまして、本当に心から感謝申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

今回ですね、答申をいただきました計画につきましては、責任を持って受け止めさせていただき、基本構想や基本計画で掲げた施策の実現に向けて、我々としても全力で取り組んでまいりたいという風に思います。

来年2月にはですね、市議会に上程をさせていただき、議決をいただいたのちにはですね、答申書に付していただいたご意見を踏まえまして、市民の皆様とともに市職員一丸となって取り組んでまいりたいと思います。委員の皆様方には、今後とも様々な点でご指導いただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

そしてまた、この計画をですね、まとめていただいた事務局、当局の皆さんにも心から感謝申し上げたいと思います。本当にお疲れ様でした。本当にこの総合計画、今日答申いただきましたけれども、皆さんの魂がこもった僕はこの計画だという風に思います。これをですね、しっかりと進めていくことが、これからの様々な課題をですね、やっぱり乗り越えて、そしてこの天草市をより素晴らしい市にしていくものになるという風に確信をしておりますので、どうか皆さん、今後ともお力添えよろしく願いいたします。

本日は誠にありがとうございました。

### 3 その他（意見交換）

（事務局）

それでは、これよりですね、委員の皆様と市長との意見交換会を行いたいと思います。進行の方は玉村会長にお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

（玉村会長）

挨拶にもありましたが、今年の3月19日に諮問いただきまして、ちょうど今日は、12月19日ですから、9ヶ月という短期間でまとめ上げてきたことかなと思います。

あと、諮問いただきましたので、答申って形でお返ししましたが、もちろん、意見書も付して、答申しております。ですが、審議会のメインとしましては、そこに、さらにですね、こういったことを考えたのですとか、こういったような感触がありますとか、そういったことも併せてお伝えするのも1つ重要なことかなと思っております。ですので、この後の時間ですね。是非とも、皆さんから、ご意見、ご指摘、さらに意見交換等できればと思っています。

（委員）

天草市総合政策審議会に参加させていただきまして、市の運営や市役所の職員さんたちの活躍を近くで見させていただいたことに大変感謝しております。今後も天草市に住み続けて働き続けていきたいと思っておりますので、さらなる改善、改良を期待しております。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。

（委員）

9ヶ月間とさっき玉村会長がおっしゃられて、いや、すごい期間をかけてこれが完成したのがなんかとっても嬉しい気持ちになんかなりました。

関わらせていただいて、お役に立てたかどうかはちょっと不明瞭なところがありますが、自分は一市民としてこの計画を知れたことが、なんか天草市を見る目も変わったし、市役所の仕事の取り組み方とかを見る目がなんか大きく変わったきっかけになりました。なので、すごい計画が完成したなっていうのが率直な感想で、それをただ今からやりきらないといけないうつ次のまた大変さがあるかなと思うので、そこに少しでもお役に立てるように頑張りたいと思います。ありがとうございました。

（委員）

本当にこの計画に携わらせていただいて誠にありがとうございました。私、日頃からですね、仕事柄よく市役所の方と関わらせていただくケースが多いのですが、産業をはじめですね、非常に色々な施策をされて、素晴らしいものを作られてるなど。それと、やっぱり天草市自体がマスメディアあたりによく取り上げられますよね。それもやっぱりこういった計画があつてからこそだと改めて実感することができました。これからも大いに期待しておりますので、よろしく願いいたします。

(委員)

今回は皆様ありがとうございました。ご指名いただいて、何が自分にできるのだろうかと思いつながら参加したのですけれども、話し合いの中ですごく興味深い意見とかも出て、自分自身すごく、意識改革になったなと思っております。

そして、1番良かったなと思っているのが、やはり出た意見をしっかり改善、反映されたっていうことが自分でも感じる事が多くて、そういったものに仕上がったなっていうのがすごく嬉しく感じております。

1番は政策に対して、やっぱり関係部署をもっと関わらせて、この壁をできるだけ取っ払おうっていう動きができたところだと思うので、そういった、市役所の皆様の部署別の個別の日々の業務と、もうちょっと大きく見たところで目指していかないとというところの協力体制というのをぜひ市役所の皆様からもっと感じたいなと思っているので、これからも市民として見ていきたいと思っております。よろしくをお願いします。

(委員)

お世話になりました。事務局の皆さんのご尽力というかご努力にもただただ頭が下がっております。

私は最初参加させていただいた時に、なんで私がここにいるのだろうっていう気持ちが強かったのですが、だんだん、だんだん参加させていただくうちに、やっぱり皆さんおっしゃったように、市役所に対する考え方とか、私とその市役所とか市に対して何ができるのかなっていうような考えを深く持てるようになりました。

そして、やっぱり私たちの子供だったり孫だったり天草市に帰ってきたいって思えるような天草市をこれからも微力ながら携わらせていただければなと思っています。これからもよろしくをお願いします。お世話になりました。

(委員)

今年初めてほんとに参加させていただいて、もう10数年ぶりにこういった刺激のある場に参加させていただいて、なんかもういつもの外れなこと言ってるんじゃないかなと心配してました。

十数年前に馬場市長は行革の時に審議会で熱く語ってらっしゃって、その時にこういった場所につく展望があったかどうかはわかりませんが、この審議会の委員の中からもそういった方ができることを期待しているところです。私たちの年代はもう特に、本当に、天草で生まれ、天草で育ったので、生涯やっぱり天草に住んでいたいと思いますし、若い人たちはどうしてもやっぱり仕事がないということで、限界とかですね、市外に行ってしまうけれども、いずれはやっぱりこの天草に帰ってきたいと願ってるんだと思います。なので、いつまでもやっぱり天草が元気でいてほしいなというのが1番です。

それと、もう本当に遅くまでお仕事されていたり、事務局から色々回ってきてくださって、詳しく説明を受けて本当に助かりました。ありがとうございました。

(委員)

本当に9ヶ月間ありがとうございました。本当に事務局の皆さんにはですね、ほんとに頭が下がっております。いつも前の準備からですね、説明から、本当に丁寧にしてくださるので、毎回審議会にもですね、参加しやすかったっていうのがあります。ありがとうございます。私自身は、やっぱり、一市民の時は、というか今も一市民なんですけど、あんまり興味がなかったんですけど、こうやって参加させていただいたことで、やっぱりすごく勉強になりましたし、ここまでいろんなことを考えて作成をされているっていうのが、すごく身近に感じられたことが、やっぱり私はすごく良かったなと思いますし、この場に参加させていただいたことで、審議会委員の皆様のご意見とか、やっぱり事務局の皆さんのご意見とかっていうのを聞いてですね、やっぱりすごく自分自身がね、勉強になって、すごくいい経験をさせてもらったと思いました。

昨日もちょっとね、会があってですね、市長のお話を聞いてたところだったんですけど、市長のお話ですごく心に残ったことがあって、やっぱりすごく、今後世界に注目される天草になるっていうことをですね、言われてて、すごく、未来をですね、語れるリーダーが天草市にはいて、そこに熱い思いを持ったですね、天草市民、市役所の職員の方たちがいてですね、やっぱりすごく未来は明るいなという風に思いましたので、今後もよろしくお願いします。ありがとうございました。

(玉村会長)

皆さん、ありがとうございました。とてもいいお時間をいただいたかなと思ってます。言いたくないことないですか。いいですかね。ぜひ馬場市長からもですね、自由に何かご意見いただければと思いますので、お願いできますでしょうか。

(馬場市長)

ありがとうございます。今、皆さんのお話を聞いてですね、本当に非常に嬉しくなりました。職員の皆さんも多分報われたんじゃないかなという風に思います。今、皆さんからお言葉いただいたように、ほんとうに市の職員頑張ってるんですよ。

だけど、なかなかその頑張ってることが伝わらないで、やっぱりこう、あそこをどうすればいいのかってことを、私たちも一生懸命こう日々頑張ってますね、伝えようという風な努力もしていますが、今回のこの総合政策審議会、私もこの出身者でありますので、そういう中で、これをしっかりと皆さん方のように、実際にこの現場に来てですね、そしてこういう感じていただいて、そして知っていただいて、これをやはり多くの人にですね、伝えていただきたいという風にこれはお願いをしたいと思います。

先生方もおっしゃられたように、この計画を回していくことが楽しい、そういう計画に落とさせていただいたんじゃないかなという風に思っておりますので、ぜひ、我々もですね、市の職員さんと一緒になって、これをしっかりと、目標値をですね、クリアしていくことを楽しみながらやっていくような、そういうことをメッセージとしても私も職員の皆さん方に伝えていきたいという風に思ったところでございます。

今日皆様からコメントいただいたこともまさにその通りでございまして、私たちも含めて、改めてですね、この計画を元に頑張ってもらいますので、どうぞ協力よろしく願いいたし

ます。

それと、本当におっしゃっていただいたように、私がやはりこの、暗いことばかりですね、言っても絶対まちは良くなりませんと思いますし、皆さん方も気分は落ちていくばかりだという風に思います。様々な課題はありますが、この天草の素材っていうのはほんと素晴らしいものがありますし、ほんとに世界に誇れる場所なんですね。ですから、これを是非とも皆さん方にしっかり伝えていながらですね、皆さんとともに世界に輝く天草に僕は必ずしていきたいという風に思いますので、どうぞご協力よろしくをお願いします。

以上でございます。ありがとうございました。

(玉村会長)

それでは皆さん、馬場市長、ありがとうございました。

それでは、予定した審議、今日の審議会の議題としては以上になりますが、最後に、写真撮影をします。

写真撮影後、閉会